

【内装専用】

ジョリパットゼロシリーズ
スターリーナイト仕上げ
施工の手引き

適用品番

ジョリパットアルファ JP-100シリーズ

【初版】平成22年 4月

【改訂】平成23年11月

アイカ工業株式会社
化成品カンパニー

< 使用材料 >

材料	商品名	概要	荷姿	標準施工面積
シーラー	ジョリパットシーラー JS-500	1液水系アクリルシーラー (水で50~100% 希釈して使用)	18kg/缶	約135~240 m ² (水希釈量で 変動)
	ジョリパットシーラー JS-90	1液水系アクリル白色シーラー	10kg/ ポリ容器	約40 m ²
	<u>セーフシーラー JS-800</u>	<u>1液水系珪酸シーラー</u>	<u>16kg/缶</u>	<u>約80~106 m²</u>
下塗り材	<u>ジョリパットアルファ JP-100 シリーズ</u> <u>標準色</u> <u>JP-100T</u> <u>(...数字)</u> <u>特注色</u> <u>JP-100</u> <u>(...英字、 ...数字)</u>	アクリル共重合樹脂 水性仕上塗材	20kg/ 缶	約8 m ²
中・ 上塗り材	ジョリパット JPX-7	アクリル共重合樹脂 水性仕上塗料	15kg/缶	約12 m ²
骨材	JF-51 (ゴールド)	ゴールドビーズ (ゴールド)	10kg	約6 m ²
	JF-52 (シルバー)	シルバーサンド (シルバー)	10kg	約6 m ²
	JF-61 (クリア)	ガラスビーズ (クリア)	25kg	約16 m ²

セーフシーラー JS-800 は2kg×2個セットもございます。使用する面積によってはこちらをご使用いただくことを推奨致します。(施工面積目安：約20~25 m²/セット)

使用する下地に適合したシーラーをご使用下さい(別表 JS-500、JS-800、石膏ボード JS-90 など)。詳しくは各シーラーの説明書または最寄のアイカ工業(株)各支店にお問い合わせ下さい。

パターンにより骨材を選定してください。

< 主な施工道具 >

- ・ ジュラク、リシンガン 口径 4~6mm
推奨ガン：トヨオカ製作所 リシンガン固定 M-D
アネスト岩田(株) リシンガン固定 MG-1D
- ・ コンプレッサー 2.2kW (3馬力) 以上 (1台使用の場合)

< 下地調整 >

石膏ボード (プラスターボード) 又はモルタル (金ゴテ押え) など。

<スターリーナイト仕上げ施工方法>

1. シーラー塗布

配 合	JS-500	18kg
	清 水	9~18ℓ
塗 布 量	0.15~0.2kg/m ²	
施工方法	ローラー刷毛又はスプレーガン	

1 JS-90の場合

配 合	JS-90	10kg
塗 布 量	0.25kg/m ²	
施工方法	ローラー、刷毛	

1 JS-800の場合

配 合	JS-800	16kg
塗 布 量	0.15~0.2kg/m ²	
施工方法	ローラー刷毛又はスプレーガン	

下地、主材に応じた最適なシーラーを選定して下さい。

3時間以上48時間以内

2. 主材 下吹き

配 合	JP-100シリーズ*	20kg
	清 水	1~2ℓ
塗 布 量	1.1kg/m ²	
吹 圧 力	6~7kgf/cm ²	
施工道具	ジューカ・リソガン 口径 4~6mm	

夏期 4時間以上

冬期 12時間以上

完全に乾燥したことを確認後、次工程に移って下さい。

3. 主材 上吹き

配 合	JP-100シリーズ*	20kg
	清 水	1~2ℓ
塗 布 量	約1.2kg/m ²	
吹 圧 力	6~7kgf/cm ²	
施工道具	ジューカ・リソガン 口径 4~6mm	

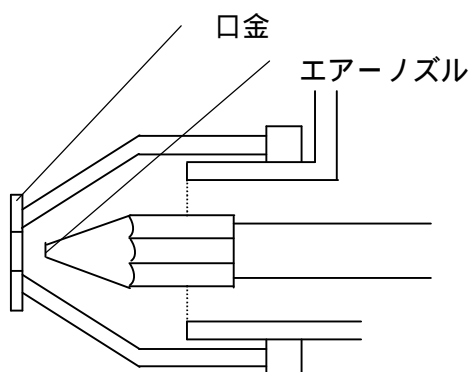
追いかけて(5分以内)

4. 骨材吹き

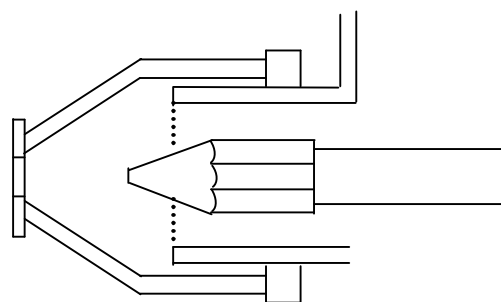
配 合	JF-51(ゴ-ルトビ-ズ)	10kg
	JF-52(シルバ-サンド)	10kg
	JF-61(ガラスビ-ズ)	25kg
塗 布 量	約1.5kg/m ²	
吹 圧 力	4~6kgf/cm ²	
施工道具	ジユカ・リソガン 口径 4~6mm	
	パターンにより骨材を選定して下さい。	

<施工のポイント>

- ・材料の出る量をおさえてチラシて吹いてください。
- ・水を規定量以上入れないようにしてください。吹きムラやクレーターの原因になります。
- ・ガンの口径と吹き圧力を厳守してください。仕上がり異常やムラの原因となります。
- ・塗布量についても厳守してください。クレーターや仕上がり異常の原因となります。
- ・エアノズルと口金部分の距離は1~3mmを推奨します。4mm以上離れると、意匠の粒が大きくなり、ムラや仕上がり不良の原因となります。

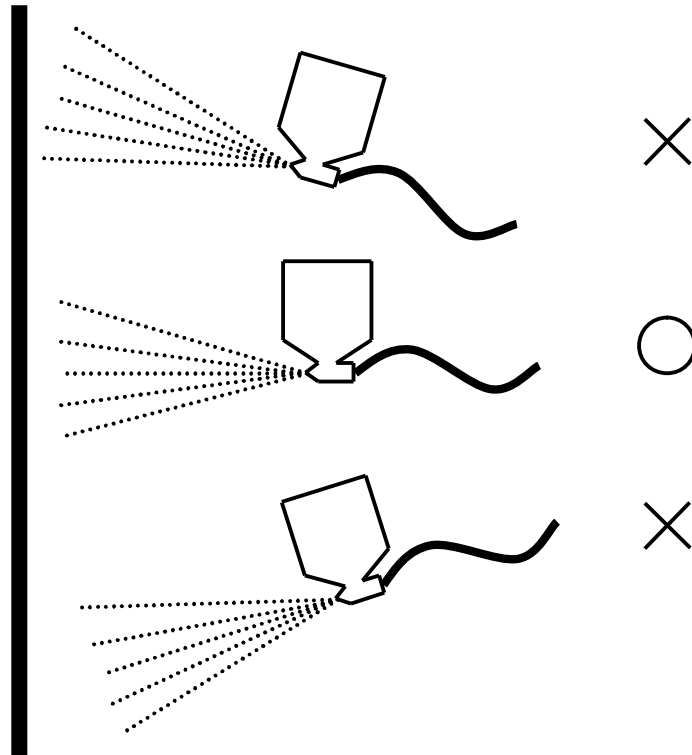


H
1~3mm

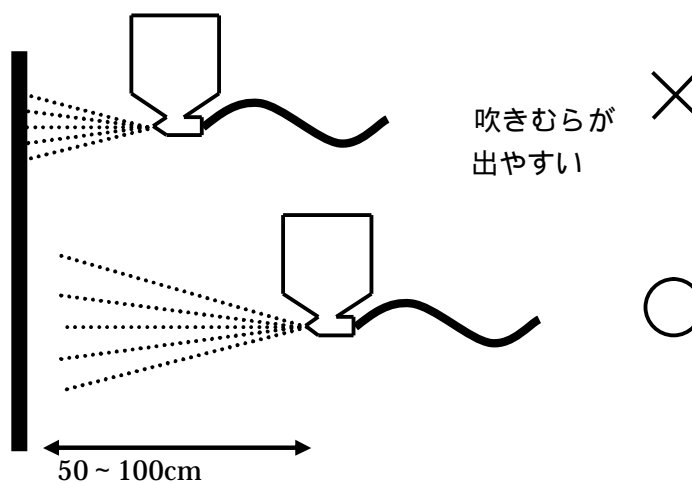


4mm 以上
x

- ・吹き付け時、ガンは壁面にまっすぐ向けて吹くようにしてください。斜め吹きをしますと意匠(噴出す樹脂の玉の形状)が変わり、ムラなどにみえることがあります。斜め吹きが必要な場合は、吹き圧などで微調整して吹きつけてください。



- ・ガンを壁面に近すぎるとクレーターやムラが出来やすくなります。50~100cmが目安です。



< 施工の注意事項 >

- ・ JP-100 上吹き of 塗布量が薄い場合や、骨材吹付け時にガンを壁面に近づけすぎると骨材の塗着効率は低下します。塗布量を均一にして施工を行ってください。
- ・ 骨材吹付け時は、骨材が壁面に跳ね返り非常に危険です。必ず塗装用眼鏡などを装着して施工してください。
- ・ 上吹きが乾燥すると骨材がかぶりにくくなります。必ず上塗りが乾燥する前に素材吹きをおこなってください。
- ・ この仕上げはガラスビーズなどのムラから出る光の反射を意匠としておりますが、極端なムラが発生しないように注意して骨材吹付けを行って下さい。
足場がある場合、足場に沿って吹きムラが発生しやすいため特に注意して施工してください。
- ・ 骨材吹付けは、必ず上吹きから追っかけで施工をして下さい。塗継ぎができる場合は上吹き、骨材吹きを二人で分担して行ってください。一人で行うと塗継ぎ部分にムラができ、仕上り不良となります。
- ・ 骨材は乾燥後も力を入れれば剥がれ落ちてきます。施工後も壁面に物が当たらないよう注意して下さい。
- ・ 骨材吹付け時に骨材(特にガラスビーズ)が床面に残っていると、滑りやすく大変危険です。床面を十分に養生し、注意して施工して下さい。
- ・ 内装専用仕上です。
- ・ 施工前に必ずコンパネ等で試し塗りをを行い、仕上がり、乾燥性を確認してください。
- ・ 塗板見本及び現場施工時のパターンの状態を、施主等の責任者の承認をいただいた上で施工を進めてください。
- ・ 乾燥が比較的速いため、塗り継ぎ時間に注意して下さい。
(特に外装の大面積を施工する場合は、作業人工や化粧目地による分割を検討して下さい。
- ・ 気温 5 以下、湿度 85%以上、結露などが予測される条件下での施工は、硬化不良、ひび割れ、ふくれなどの不具合が発生する可能性があります。
- ・ シーラー、ジョリパット施工の際は臭気トラブルを防ぐ為、事前に近隣への案内等にご配慮下さい。
- ・ シーラー、溶剤、洗剤(灯油など)で有機溶剤が含まれる場合は特に、防毒マスクを着用してください。また、必要に応じて保護眼鏡や保護手袋を着用してください。

JP100-61-01
(JP-100 スターリーナイト)

- ・施工器具(コテ、ローラー、吹き付けガン)などの洗淨水の、河川や側溝への廃棄は避けてください。
- ・商品ならびに施工に関するお問い合わせは最寄の当社支店までお願い致します。

以 上